



# 樹妙だより

No.214 2025/1



2年生修学旅行（11/26～11/29）



明照学園 理事長  
樹徳高等学校長  
野口秀樹

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年の干支は巳年であります。巳年は、蛇が脱皮を繰り返して成長するように、成長のための変化、進化が求められる年回りであります。この象徴的な意味を踏まえ、今年も生徒一人ひとりが新たな挑戦に臆することなく、自己を再発見し、力強く歩んでいけるようサポートしてまいります。

「大地黄金」という言葉がございます。これは禅語ですが、すごく素敵な言葉で、私は好きな言葉の一つであります。私たちはないものねだりで「隣の芝生は青い」と思いがちですが、「大地黄金」は真反対の意味です。たとえそこ

がどこであれ、今いるところ、自分が置かれている場所で、精一杯全力を尽くす。すると、その場所が黄金のように輝いてくる。光輝く黄金の大地があるのではないのです。そこにいるあなたが大地を黄金にするのです。・・・なにか格好いいでしょう。表舞台であろうが裏方であろうが。大地黄金です。

生徒たちに大地黄金を伝えて1年のスタートを切ってまいりたいと思っております。

昨年指定されたDXハイスクールもいよいよ本格的に始動してまいります。また昨年新設された新コースも実動致します。AIのオリジナルカリキュラムや最新機材が生徒たちの教育活動に成果が出せるよう、そして学びからさらなる喜びが生まれるよう努めてまいります。

今年も生徒たちが「自分を信じて成長できる場所」としての学校作りに邁進していきます。保護者の皆様には、引き続き、絶大なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新たな一年が、皆さまにとって充実した素晴らしいものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。  
合掌



樹徳高等学校 副校長  
野村 聡

新年あけましておめでとうございます。よき新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中はご厚情を賜り、ありがとうございました。大晦日の夜には、除夜の鐘を聴いたでしょうか。鐘の音に耳を澄まして心静かに来し方をふりかえり、感謝や反省、時には後悔、そして新年こそはと思いを馳せたのではないのでしょうか。年明け早々で少し気が引けるところもありますが、後悔について少し考えたいと思います。

後悔は、日常会話において「テストの時に後悔しないように、しっかり勉強しなさい。」とか、「つらいからといって、部活をやめると後悔するよ。」というように否定的に用いることが多いように思います。慎重に考えて、賢く行動するようにという思いやりに端を発した用例といえます。しかし、私たち人間はみな凡夫であり、不完全な存在ですから、誰もが必ず後悔を経験します。そして、後悔は自分がどんな人間なのか、過去にどのような人物だったのかを、心の中で幾度となく突きつけてきます。本当にしんどい心の作用です。しかし、後悔は理想や目標に照らして、自己の生き方を不断に問い続けることであり、成長の契機となり得る行為ともいえます。また、後悔は個人の生き方にとどまらず、社会や世界の在り方にも向けられ、より望ましい未来を切り開く原動力にもなるのではないのでしょうか。

ところで、今年2025年は日本にとって「戦後80年」の大きな節目の年です。その年初にあたり、吉田満氏の言葉を紹介します。吉田満は、1923（大正12）年生まれ。太平洋戦争末期、学徒出陣に伴い海軍に入隊した、いわゆる「散華世代」に属し、私の亡くなった父と同じ年で、親近感を覚える作家です。彼は少尉として戦艦大和に乗り込み、大和による沖縄特攻作戦に参加し、奇跡の生還を果たしました。その記録が『戦艦大和ノ最期』です。同書は吉川英治の勧めで僅か「一日を以て」書き上げられた戦争文学の不朽の名作です。

ここで引用するのは『戦没学徒の遺産』という随筆の一部です。「私はいまでも、ときおり奇妙な幻覚にとらわれることがある。そ

れは、彼ら戦没学徒の亡霊が、戦後二十四年をへた日本の上を、いま繁栄の頂点にある日本の街を、さ迷い歩いている光景である。（中略）彼らが身を以て守ろうとした“いじらしい子供たち”は今どのように成人したのか。日本の“清らかさ、高さ、尊さ、美しさ”は、戦後の世界にどんな花を咲かせたのか。それを見とどけなければ、彼らは死んでも死にきれないはずである。“われらの祖国が世界史における主体的役割を担ってくれること”“日本人一人一人がもっと立派になり、人間がもっと広く大きな心になり、もっと人の汗と涙を知ること”、こうした彼らの願いは、戦後の輝かしい復興の中で、どのように満たされたのか。（中略）彼らの亡霊は、いま何を見るか、商店の店先で、学校で、家庭で、国会で、また新聞のトップ記事に、何を見出さだろうか。戦争で死んだ時の自分と同じ年頃の青年男女を見た時、亡霊は何を考えるだろうか。（中略）戦火によごされた自分たちの青春にひきくらべ、今の青年たちが、無限の可能性を与えられ、しかもその恵まれた力を、戦争のためではなく、社会の発展のために、協力のために、建設のために役立てうることをしんから羨み、自分たちの分まで頑張っしてほしいと、精一杯の声援を送るであろう。と同時に、もしこの豊かな自由と平和と、それを支える繁栄と成長力が、単に自己の利益中心に、快適な生活を守るためだけに費やされるならば、戦後の時代は、ひとかけらの人間らしさも与えられなかった戦時下の時代よりも、より不毛であり、不幸であると訴えるであろう。」

この作品は、学徒出陣25周年の1969年、日本が高度経済成長を謳歌していた時期に書かれたものですが、彼のこの真摯な問いに正対し、戦後80年の節目に立つ私たちも「もっと善くあり得た日本社会」や「もっと善くあり得た日本人」について、真剣に後悔する必要があるような気がします。後悔をポジティブに捉え直し、「昭和100年」でもある今年を、よりよい一年にしたいものだと思います。本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

## 「偶然の出会い」

これまでの人生を振り返ってみて、私にとって 1 番の偶然の出会いとは「合唱」だと考える。

その出会いは小学生の時。私が通っていた小学校には合唱部があり、毎年コンクールにも出場していた。信じられないことに、ピアノは習っていたもののあまり音楽に興味を持っていなかった私は、小学 3 年生の時に合唱部に入部することになる。理由は「友達が入部したから」。

ただ、入部してからは一気に合唱が好きになった。コンクールに出るようになってからは、負けず嫌いも加わって、上位校の演奏をとにかく研究した。そうして、どんどん合唱の世界にのめり込んでいった。

その中で、行きたい高校に出会うことができた。県内のコンクールでは金賞常連校であり、演奏を聴いた瞬間「この高校で歌いたい」と思うほどだった。そして将来の夢もできた。夢は「音楽の教員になり、合唱を教える」ことだった。

高校受験を経て、ついに憧れの高校に入学した。志望理由はもちろん「合唱がやりたいから」。合唱部に入ってから、部活動をするために学校に行っているようなものだった。期末テスト前、勉強よりも合唱部の定期演奏会（半年先）の準備を優先したこともあった。

そんな部活動では、たくさんのことを学ぶことができた。音楽に関する専門知識はもちろん、協調性やリーダーシップ、人との関わり方など……。どれも今役立っているものばかりである。そして大切な仲間もたくさんでき、今でも連絡を取り合ったり、大勢で集まって当時のように歌ったりしている。

合唱との出会いは偶然も偶然だったが、その偶然によって私の人生は大きく変わった。そしてこの樹徳高校に来て、教員として合唱に携わっていることは今でも不思議であり、恵まれているとも思う。

生徒の皆さんへ。私が言うのも説得力に欠けるかもしれませんが、これから出会う皆さんの偶然によって人生はきっと変わっていきます。その結果、嬉しいこともあれば辛いこともあると思いますが、偶然を大切に、ぜひ多くのことを経験してください。無駄になることは何一つ無いはずです。

[ 芸術科 梶山莉沙 ]



文章の内容を元に生成 AI で作成

一月の法語

情熱は意志の力を強くする

# 2年生修学旅行特集

これまで本校では伝統的に京都方面への修学旅行を実施してきましたが、令和3年度からは平和学習を主眼とした、沖縄方面への修学旅行に改編される予定でした。しかし、コロナ禍のため、北陸3県や京都方面での修学旅行を経て、昨年度から沖縄の修学旅行となりました。

今年度は、11月26日～11月29日の3泊4日で行いました。その様子を、生徒が撮った写真でご紹介します。



写真提供に協力してくれた人（敬称略、表紙等含）

2年J6組担任 大山利幸

2年J3組 池田羽由真

2年J5組 弓納持瑛大

2年SS組 新井穂香 井上真衣 小林玲那 向田愛結

2年S1組 渡部詩音

他にも多くの写真を提供してもらいました。

ありがとうございます。



# 一貫校中学校だより

## 6年6色

### － 3 年語学研修（京都）－

京都班は11月10日から14日にかけて京都を中心とした語学研修に参加しました。

#### ＞研修内容＜

- ・留学生との交流、京都市内見学
- ・班別の京都市内見学
- ・USJ での班別行動

#### ＞生徒の感想＜

私は語学研修で京都に行きました。私が一番印象に残っているのは、一日目と二日目に留学生と英語で交流したことです。一日目は、自己紹介や他己紹介をしたり、群馬について英語で留学生と一緒にプレゼンを作って発表したりしました。留学生と話す前は、あまり英語に自信がなくてとても不安でしたが、いざ話してみると自分の言っていることが留学生に伝わってとても嬉しかったし、楽しかったです。二日目は、一日目と違う留学生と京都のお寺や神社を巡りました。昼食を食べるとき、勇気を出し自分から英語で話しかけてみると留学生が笑顔で応えてくれたので嬉しかったです。私は改めて「外国の方と話すことの楽しさ」に気づくことができ、更に英語力を上げたいと強く思いました。また将来外国の方と関わるような仕事に就きたいと元々考えていたのですが、その気持ちが今回の語学研修を通してさらに強くなったので、毎日コツコツ語学力を身につけていきたいです。



3 学年担任 岩崎 勇真

### － 3 年語学研修（NZ）－

NZ 班は11月8日から14日にかけてオークランドを中心とした語学研修に参加しました。

#### ＞研修内容＜

- ・ホームステイ
- ・現地校交流
- ・オークランド市内観光

#### ＞生徒の感想＜

今回初めて飛行機に乗り、しかも長時間フライトだったので心配なこともありましたが、初の機内食を食べたり景色を見たりして楽しみました。2 日目には沢山の羊を見たり、班で昼食を食べたりした後に、ホストファミリーと対面しました。お土産を渡して日本のことを伝え、喜んでくれたので嬉しかったです。その日の午後には Baby shower をしました。クイズをしたり、子供達といろいろ話したり、向こうのお菓子を食べました。初日からこんなことがあるとは思わなかったです。夜には BBQ をホストマザーの親戚の家でしました。とても親切な方たちで、そこでも子供達と遊び、楽しい 1 日になりました。3 日目はホストファミリーと出かけたり、映画をみんなで見たりしました。その日は自分から困ったことを質問できたので良かったです。また現地校での交流では、生徒と勉強したり、ハカを披露してくれたり、とても貴重な経験をすることができました。ニュージーランドに行けて良かったと思います。



3 学年担任 川村 美涼

## ◆第1学年の総合学習

第1学年の総合学習は入学して間もない月影祭前から始まりました。月影祭では、関心のある SDGs の目標を班毎に調べて発表しました。

高原学校では、現在の尾瀬における問題である「木道」「鹿」「トイレ」「魅力度」について1、2年生合同で学習をしました。予め問題点を想起して臨み、現地ではどの班も現地ガイドさんに積極的に質問をしながら確認して理解を深めていた姿が印象的でした。帰って来てからは事後学習をしてスライドにまとめて発表しました。発表当日は現地ガイドさんが来校して、発表に対してフィードバックをしてくださり、有意義な時間になりました。その結果、今回の尾瀬の総合学習がぐんぎん財団環境教育賞と環境省の環境教育・ESD実践動画100選に選ばれました。

2年生が総合学習の技術に長けているので下級生をリードしたり、スライドをまとめる方法を1年生に教えてくれたりして、多くの学びを得たことに感謝しています。今回の学びを活かして、来年は上級生として下級生をリードしてくれることを期待しています。

1 学年主任 保坂 洋実

# 幼稚園だより

## ◆2025年が充実した幼稚園生活 とになりますように

新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって素晴らしい一年でありますように、お祈り申し上げます。今年も樹徳幼稚園をよろしく願っています。

さて、2025年は巳年です。巳（へび）は見た目の少し怖いイメージとは裏腹に、神聖で縁起の良い生き物として古くから信仰の対象とされ、身近な存在として扱われてきました。「巳」という字は、胎児の形を表した象形文字で、子宮が胎児を包む様子が由来とされています。また、巳（へび）が冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が目を出し、「新しい種子が生まれる」という意味もあるとのこと。

このようなことから、巳年は力を備えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と繁栄」を意味する年と言われます。

幼稚園では3学期が8日（水）よりスタートいたしました。巳年である2025年が、樹徳幼稚園にとって再生と繁栄の年となるよう願っております。そして、子どもたちが、いろいろな教育活動を明るく元気いっぱいに取り組み、充実した幼稚園生活を送れるように、職員一同支援していきたいと思います。

## ◆みんなに感動を与えた「なかよし発表会」

12月14日（土）に、幼稚園の一大イベントである「なかよし発表会」が樹徳高校の勢至ホールにて開催されました。

10月の運動会が終わると発表会の練習が少しずつ始まり、教室や遊戯室から子どもたちの元気な歌声や楽器の演奏の音が園長室に聞こえてきます。お父さんやお母さんだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃん、お兄ちゃんやお姉ちゃんにも自分の発表を観てもらいたいという思いで、一生懸命練習に励んできました。それぞれの担任は、

子どもたちの指導とともに、衣装づくりや大道具づくりなどが始まり、発表会まで大忙しの毎日です。

そして当日。たくさんの保護者がカメラやビデオを構えている様子を舞台上から目の当たりにすると、緊張感は最高潮。発表のオープニングは年長組によるダンス「ポポポポーズ」で始まり、各学級の劇へと続きます。2歳児の劇あそび「かわいいかくれんぼ」、満3歳児の劇あそび「がらがらどん」、年少組の劇「田舎のねずみと町のねずみ」、年中組の劇「こびとのくつや」、年長組の劇「十二支のはじまり」の順で披露されました。どの発表も大きな声で一生懸命にセリフを伝えようとしています。その姿が観ている人たちに感動を与えました。

休憩を挟んでの発表は、各学級による歌や合奏。それぞれの発表から、気持ちを一つにしてやり遂げようという思いが伝わってきます。大きなホールで、大勢のお客様の前で発表できたことは、一人一人の大きな自信へとつながったのではないのでしょうか。そして、最後まで参観していただいた保護者の皆様にとっても、自分のお子さんがここまで発表できた驚きや成長の喜びなどで心を動かされたことでしょう。

今回、ご来場いただきました皆様のたくさんのご声援に感謝するとともに、今後もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

園長 佐野 悦生



理事長先生から成道会のお話を聴く



迫力ある消防訓練を見た消防署見学



なかよし発表会オープニング  
ダンス「ポポポポーズ」

### 入園児募集中

- ◎ 2歳児・満3歳児・3歳児の入園をお待ちしております。
- ◎ 募集人員 2歳児 10名、満3歳児 10名、3歳児 10名
- 入園受付：1年を通して随時受付、入園できます。見学もいつでもできます。
- お問い合わせは、樹徳幼稚園 佐野まで。☎0277-53-5571

桐生市広沢町三丁目4475番地

ホームページ <https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

# 1月(持戒)の行事予定

| 日  | 曜日 | 高等学校(本校)                                                      | 一 貫 校                       | 幼 稚 園                 |
|----|----|---------------------------------------------------------------|-----------------------------|-----------------------|
| 1  | 水  | 元日 悔過修正会                                                      |                             | 元日 年末年始休業日            |
| 2  | 木  | 職員休暇 年始挨拶訪問                                                   |                             | 年末年始休業日               |
| 3  | 金  | 職員休暇                                                          |                             | 年末年始休業日               |
| 4  | 土  |                                                               |                             |                       |
| 5  | 日  |                                                               |                             |                       |
| 6  | 月  | 計画年休                                                          |                             | 預かり保育④ 安全点検日          |
| 7  | 火  | 始業式準備(職員朝礼) 授業料納入日                                            | 始業式準備 授業料納入日                | 預かり保育⑤                |
| 8  | 水  | 始業式(大掃除・学年別一斉指導)<br>推薦・学奨入試打合せ会議                              | 始業式                         | 3学期始業式 園内清掃(2・3歳児保護者) |
| 9  | 木  | 校内書き初め大会                                                      | 高校 校内書き初め大会                 | 体育・文字(年中)             |
| 10 | 金  | 入試会場作成 マイトリー基金抛金日 県校長会                                        |                             | 保育料納入日 文字(年長)         |
| 11 | 土  | 推薦・学奨入試試験                                                     |                             | 開園日(預かり保育)            |
| 12 | 日  | 推薦・学奨入試試験採点日                                                  |                             |                       |
| 13 | 月  | 成人の日                                                          |                             |                       |
| 14 | 火  | 鏡開き                                                           |                             | 線(年少)                 |
| 15 | 水  | 推薦・学奨入試試験審査準備会 県校長会 日私中高連帯任事理事会<br>探究・LHR 大学入学共通テスト直前演習(～16日) |                             | お茶のお稽古⑥(年長) 英語        |
| 16 | 木  | 推薦・学奨入試試験審査会                                                  |                             | 体育・文字(年中)             |
| 17 | 金  | 大学入学共通テスト出陣式                                                  | 大学入学共通テスト出陣式<br>中学 進研学力推移調査 | 文字(年長)                |
| 18 | 土  | 大学入学共通テスト1日目<br>1・2年ベネッセ総合学力テスト                               | 大学入学共通テスト1日目<br>進研模試(4・5年)  | 開園日(預かり保育)            |
| 19 | 日  | 大学入学共通テスト2日目                                                  | 大学入学共通テスト2日目                |                       |
| 20 | 月  | 運営委員会⑤ 大学入学共通テスト自己採点                                          | 大学入学共通テスト自己採点<br>英語検定       | リズム・線(年少)             |
| 21 | 火  | 1・2年基礎力診断テスト                                                  |                             | ボール投げ教室⑧ 園長事務連絡会議     |
| 22 | 水  | 推薦・学奨入試試験合格発表日 探究・LHR<br>校内研修(いじめ防止④) 中高協会定例会(高崎商科)           |                             | 英語・文字(年長)             |
| 23 | 木  | 制服アフターサービス                                                    | 三越アフターサービス                  | 体育・文字(年中)             |
| 24 | 金  | 振替休日(1/12)                                                    | 振替休日(1/11)                  |                       |
| 25 | 土  | 法然上人忌<br>英語検定③一次                                              |                             | 開園日(預かり保育)            |
| 26 | 日  |                                                               |                             |                       |
| 27 | 月  | 学年主任会⑨                                                        |                             | リズム・線(年少)             |
| 28 | 火  | 国公立大出願検討会<br>卒業試験 1・2年生中間試験(～30日)                             |                             | 子ども・子育て地域連携会議         |
| 29 | 水  |                                                               | 高校 中間試験(～31日)               | 英語・文字(年長)             |
| 30 | 木  |                                                               | 中学 中間試験(～31日)               | 体育・文字(年中)             |
| 31 | 金  | 出欠統計提出 推薦・学奨入試追試験会場作成                                         |                             |                       |



樹徳高等学校  
樹徳中学校  
樹徳幼稚園

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号  
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671 Mail j-koukou@jutoku.ed.jp

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12  
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262 Mail j-chugaku@jutoku.ed.jp

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475  
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572 Mail j-youtien@jutoku.ed.jp

Web <https://www.jutoku.ed.jp/>

発行責任者 野口 秀樹 印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく